

令和3年3月31日

令和3年度相談実績数及び前年対比について

令和3年度

令和2年度

相談方法 ※実件数	電話	59	21
	来所	23	11
	訪問	1	0
	合計	83	32
	うち市内	78	25
	うち市外	5	7
相談者	介護支援専門員	10	8
	地域包括支援センター	13	2
	病院（医師）	1	0
	病院（MSW）	15	8
	病院（看護師）	1	3
	病院（事務他）	1	1
	診療所	1	1
	介護サービス事業所	26	6
	相談支援事業所	0	0
	薬局	7	0
	市民	5	1
	行政	3	2
相談内容	介護サービス・医療福祉制度	30	12
	在宅医療	18	9
	入院・転院	5	7
	施設入所	4	4
	外来受診	17	2
	医師との連携	10	2
	退院支援	5	1
	認知症	6	7
	精神疾患	1	4
	その他	36	15

<分析結果と今後の課題について>

令和3年度の相談実件数は、前年比の約159%増となっている。要因としては、地域包括支援センター・病院（MSW）・介護事業所からの相談が前年比の倍以上の相談件数になっており、薬局・市民からの相談も多かったことが挙げられる。相談内容内訳としては、社会資源や在宅医療に関わる相談が多くなり、その他の分類としてMCSに関する相談が多くなっている事が挙げられる。

今後の課題として、多様な問題を抱えているケース相談が多くなっている為、一緒に課題を整理し対応する為にも、センターとしてスキルアップを目指す事とする。